

文京町キャンパス美化通信

文京町キャンパス美化通信創刊号
(発行日) 令和元年7月17日
(発行) 施設環境部

◆創刊にあたって

昨年度、教職員含め文京町キャンパスの美化に取り組んでいただくようキャンパス美化推進マップを策定しました。また、今年度、弘前大学70周年記念キャンパス環境整備を実施し、記念植樹を始め、外国人教師館小公園及び本部庁舎正面花壇等に多年草を植樹し、季節ごとに見所のある憩いと安らぎのキャンパスを創出し、地域の方々にも親んでもらえる屋外空間の形成を図りました。6月下旬からは、上記多年草について、各部においても定期的にお世話するよう割振り分担を策定したところです。

については、文京町キャンパスにおけるさらなる美化の推進に寄与するため、キャンパス美化通信を通じて取組の理解を深め実効性を高めることを趣旨として創刊に至りました。

◆今週(7/16(火)～)の重点お世話について

最近、梅雨のせいか雨がよく降るようになりました。(ちょっと前まで降らなかったのに、散水栓を設置したらこれですよ・・・(笑)) そうすると、多年草ばかりでなく雑草も元気付いて大変なことになってきております。景観も良くないので、今週は「シバザクラ」エリアを重点的に草取りしましょう。

シバザクラエリア



(小公園シバザクラ現況)



(拡大)



(小公園シバザクラ(青色)開花時)

こんもりしてるね

うわうわうわ・・・
雑草が密集してる



シバザクラの開花期は4～5月ですが、開花後も青々してグラウンドカバーになっており見た目に清々しいです。

◆今週の花言葉 (シバザクラ)

シバザクラの英名は moss phlox (モスフロックス) = 苔状のフロックスという意味から付けられています。このフロックスは、ギリシャ語の phlogos = 炎を意味する言葉が由来とのこと。

白色や青色系のシバザクラは静かな炎を想像させます。

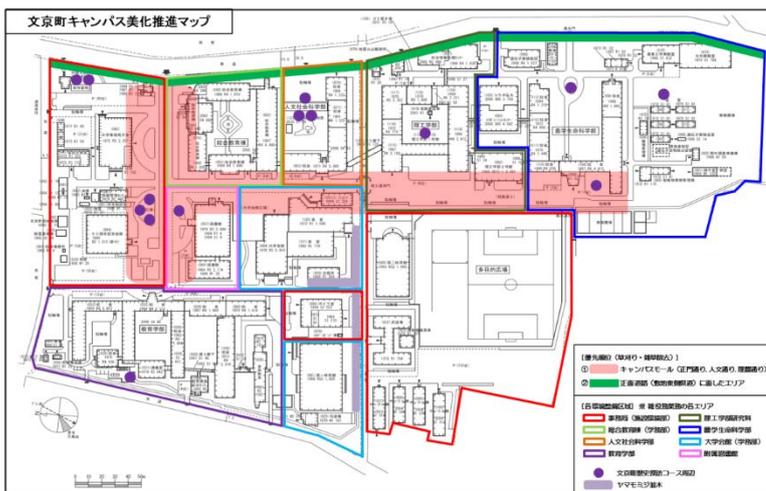
可憐な姿の中に情熱的な思いがあるようなことから、白色や青色のシバザクラは『燃える恋』『きらめく愛』という花言葉で表しています。ちなみに、小公園は青色のシバザクラです。

うらはらな気持ち・・・

シバザクラの中でも濃いピンク色は『私を拒否しないで』という花言葉です。色が艶やかなだけに、積極的なイメージの花言葉ですね。ちなみに、本部前正面花壇は濃いピンクのシバザクラです。

反対に淡いピンク色のシバザクラは『臆病な心』という花言葉になっています。同じピンク色系でも色の雰囲気どおり、真逆の意味になっています。

◆今週の TOPICS <キャンパス美化推進マップについて>



左記は昨年策定した「キャンパス美化推進マップ」です。特に薄ピンクの「Tゾーン」は、本部や各学部の玄関前、言わば「顔」ともなる場所ですので優先的に除草やゴミ取りなど美化に努めるべき場所となります。次いで、敷地東側の県道沿い(濃い緑エリア)も歩行者等から特に目に付く場所ともなりますのでこちらも美化が必要です。

さらに、マップ上の「●」は、「文京町歴史探訪コース(※)」に指定された場所ですので、見学者が心地よく勧賞できるよう環境保全に努めましょう。

(※) <https://www.hirosaki-u.ac.jp/campus/course/monument.html>

◆今週(7/22(月)～)の重点お世話について

皆様の献身的なボランティア活動により、おかげさまで以前に比べかなり雑草が減ってきております。…が、少し雨が降るとすぐに雑草が自己主張し始めます。しかし、継続的に除草することで1回辺りの労力も軽減される…はず、ええ、きっと(笑)

ということで、今週も引き続き「シバザクラ」エリアを重点的に草取りしましょう。

◆今週の豆知識

(ビヨウヤナギ名前の由来)

唐代中期の詩人、白居易の「長恨歌」に、「太液の芙蓉未央の柳此対ひて如何にしてか涙垂れざらむ」と、玄宗皇帝が楊貴妃と過ごした地を訪れて、太液の池の蓮花を楊貴妃の顔に、未央宮殿の柳を楊貴妃の眉に喩えて 未央柳の情景を詠んだ一節があり、美しい花と柳に似た葉を持つこの木を、この故事になぞらえて未央柳と呼ぶようになったそうです。(諸説あり)

(アジサイの発色)

アジサイは土壌のpH(酸性度)によって花の色が変わり、一般に「酸性ならば青、アルカリ性ならば赤」になると言われています。これは、アルミニウムが根から吸収されやすいイオンの形になるかどうか、pHが影響するためだそうです。すなわち、土壌が酸性だとアルミニウムがイオンとなって土中に溶け出し、アジサイに吸収されて花のアントシアニンと結合し青色になり、逆に土壌が中性やアルカリ性であればアルミニウムは溶け出さずアジサイに吸収されないため、花は赤色となるそうです。



色が混ざってるけど、これってどういう状況？

◆今週の開花情報<ビヨウヤナギ、アジサイ>



↑ アジサイ (7/17 時点 図書館前花壇)

← ビヨウヤナギ (7/17 時点 小公園)

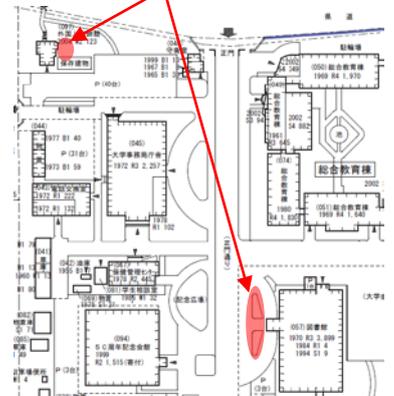
(ビヨウヤナギ・アジサイ 基本スペック)

NO.	名称	樹高	耐寒性	日照条件	土壌	管理	開花期												特徴				
							1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月					
1	アジサイ	100cm	普通	日陰可	湿度が必要、乾燥に弱い	肥料は花後や春に与える																	品種により花の付きが異なる。目立つ部分が装飾花なので花持ちが良い。日当たりの悪い環境や多湿に耐え丈夫で育てやすい。花色は土壌の酸性度に左右される。青色は酸性土壌、赤色は中性から弱アルカリ土壌でよく発色する。
2	ビヨウヤナギ	80cm	強い	半日陰	土質は選ばない	肥料不要伸びすぎたら剪定																	中国原産の半落葉低木。丈夫で根張りも良く育てやすい。黄金色の花が上向きに咲き、多数の雄しべが突き出すのが特徴。色味が鮮やかであり、花つきが良いので満開時は見応えがある。

ブタ君とイヌ君(第1話)



ビヨウヤナギ・アジサイ



開花場所

◆今週(8/5(月)～)のお世話について

小公園に関しては、一度雑草がほぼ駆逐(リセット?)されました。皆様におかれましては、引き続きこの状態の維持に努めていただきますようお願いいたします。

来週は夏季の一斉休業となり、この間に雑草が繁茂することが予想されます。よって、今週はねふた等お忙しいとは思いますが、**雑草繁茂「ダメ。ゼッタイ。」**の精神で頑張りましょう(笑)

これからは、梅雨も明け、草取りの他水やりも積極的に必要になってくるので気にかけるようにしましょう。



雑草がリセットされた状態(常にこの状態を維持しましょう)
 目に焼き付けるべ!!!!(笑)

◆今週の花言葉<キンシバイとビヨウヤナギ>

キンシバイの花言葉は、「きらめき」「悲しみをとめる」「秘密」「太陽の輝き」だそうです。「きらめき」「太陽の輝き」という花言葉は、金糸のように見える雄しべと、鮮やかな黄色い花びらが、太陽が美しく輝く姿を想像させることから付けられました。また、花びらが開ききらないことが「秘密」という花言葉の由来です。

一方、ビヨウヤナギの花言葉は、「多感」「薬用」「有用」「幸い」「気高さ」「あきらめ」だそうです。

近似種であっても全く違いますね。

◆今週の格言<芝刈り>

除草(芝刈り)もね、草が大きくなってから刈るとね、一回あたりの労力が大変なのよね。草が繁茂する前に定期的には刈るとね、楽ちんなのよね、これ当たり前のことよね~♪

以下は、ゴルフ場のファーストカットぐらいにはなっているのでは?某部長!アイアンにて芝の具合確認してください(笑)

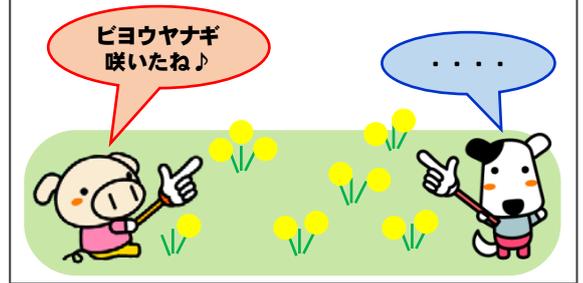


◆今週のビックリドッキリメカ

(近日公開予定)

暑い日射し!照り返す太陽!!取り返しの付かないほど乾ききった大地!!!過酷な状況下での水やり少年・少女たちに朗報!待ちに待ったあのメカが遂に始動... 暫時情報を待て!

ブタ君とイヌ君(第2話)



◆今週(8/19(月)～)のお世話について

最大9連休(?)の夏季休暇も明けて業務も本日から本格始動の方が多くと思います。業務もですけどお花のお世話もよろしくお願ひしますね～♪小公園も連休中に少し雑草が繁茂してきているようなので、全体的な除草をお願いします。

また、テラス(サークル)周辺の、アジサイ、ビヨウヤナギ(キンシバイ)、ヒメシャガ、スズランは、日陰～半日陰を好み適度な湿度を必要とするので水やりも積極的に実施しましょう。

なお、明日8/20(火)から「弘前大学市民Day」が開催されますし、市民の方々に小公園(弘大カフェ)で気持ちよく珈琲を味わっていただけるよう頑張ります。



連休前

連休後

(ツタが伸びてきています…)

◆今週の豆知識<ヒメシャガ>

上記の写真は手前がヒメシャガの葉っぱ(笑)ですが、ヒメシャガって**準絶滅危惧種**ですって(ㄩ)! 知ってました?

しっかりお世話して小公園のヒメシャガは絶滅しないように気をつけましょうね。

でも、耐寒性、耐暑性、繁殖力もあり肥料いらずといった強靱さを兼ね備えているから選定したんですよ♪



ヒメシャガ

◆今週の投稿<学務部より>

(総合教育棟の美化清掃について)

キャンパス美化活動の一環として、総合教育棟の中庭および外周の枝払い・草刈りを学務部・COC推進室職員一同で行いました。今回の活動により、歩道に飛び出し、伸び放題だった草木も随分とすっきりとした印象になりました。今まで手つかずとなっていた総合教育棟の中庭ですが、学生・教職員の憩いの場となるよう整備していきます。美化清掃前と清掃後の違いが感じられる今、総合教育棟の中庭に足を踏み入れてみてはいかがでしょうか? 春には綺麗な桜が咲くので、春の中庭を訪れるのもおすすめです。

なお、学務部では枝切鋏、トリマー等がありますので、必要があれば学務部教務課までお申し付けください。



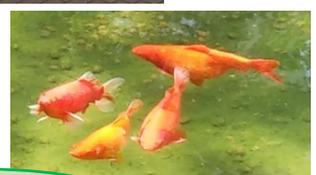
ピフォア



アフター



中庭の桜

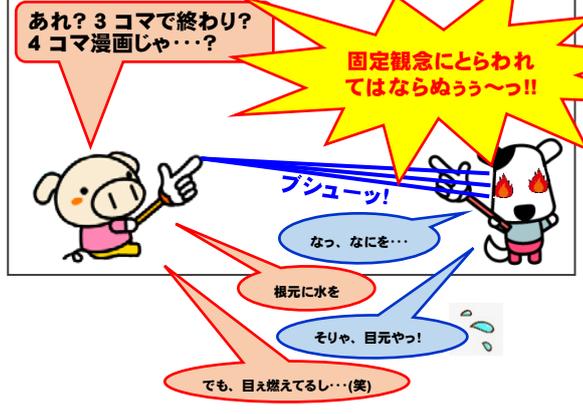
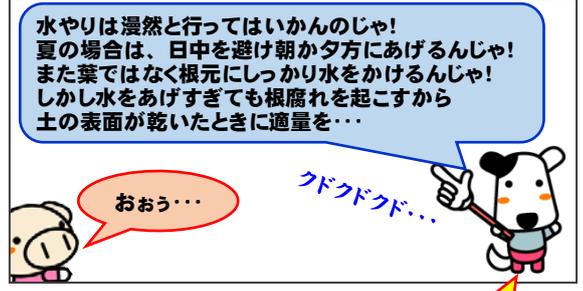
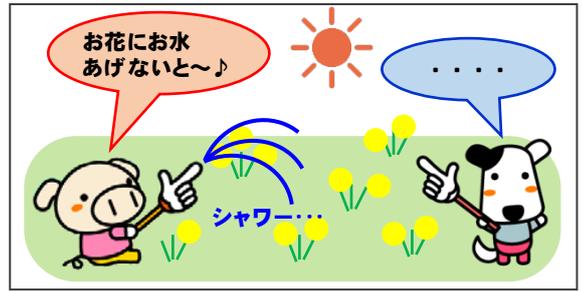


池の金魚



金魚も気持ち良さげ♪

ブタ君とイヌ君(第3話)



◆今週(9/2(月)～)のお世話について

今週から9月に入りますよ～。9月といえば秋ですが、残暑も厳しく日射しの強い日もまだまだ続くので小公園等お世話の際は水やりもお忘れ無く♪植えてから1年目の春～秋は植物を活着させるためにも水やりをしっかりと実施することが重要です。

さて、今週の重点お世話ポイントですが…**皆様の献身的な努力の成果が現れてきて、明らかに雑草が少ない状態が維持**されています♪よって、**全体的に見て新しく生え始めた雑草をちょいちょいと抜いていただければと思います**。雑草が繁茂する前であれば、抜く量も少なく、柔らかい草なので楽チンですね♪

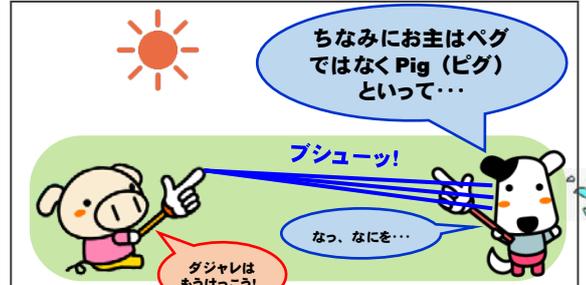
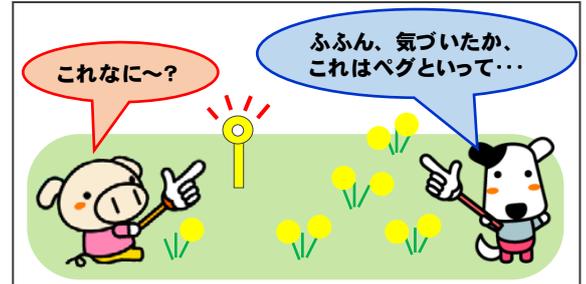
◆今週の豆知識<スギナ>

今まで皆さんに頑張って雑草の駆除をしていただきましたが、とりわけ下の写真のような草が多く手を焼いたことと思います。「スギナ」という難防除雑草ですが、実はこれ「つくし」の胞子から出てくるのだそうです。「つくしんぼう」といえば春の訪れを知らせる風物詩であり「**可愛らしい**」ですが、スギナになると「**憎たらしい**」になりますね(笑)

そーいえば、昭和天皇が「雑草という草はない」と仰ったとか…でも、「スギナ」は「**地獄草**」という異名が付けられるほど繁殖力が旺盛であり、まだ「雑草」の呼びの方が良心的かも?(笑)



ブタ君とイヌ君(第4話)



◆今週のインシデント<ドウダンツツジ>

今年の夏も非常に暑かった(まだ夏は終わってない???)ですが、小公園をお世話しながら県道境の西洋風お洒落フェンス(笑)際のドウダンツツジに目をやると8月だというのにもう紅葉が、なかなか風流ですな…って、んん～っ?早いっ、早すぎるっ!よくよく確認すると紅葉ではなく「水枯れ」という症状であり、葉っぱが干からびてパリパリに茶色く変色しておりました。今夏は雨が少なかったものの、ある程度育った既存樹木の移植だったので安心しきって盲点でした。専門家によれば茎は生きており、水やりを続ければ来年はちゃんと復活・紅葉するとのこと。もう少し発見が遅ければ「おくやみ欄」に掲載されるところでした…あわわ…



(見ようによっちゃ紅葉に見えんですってば(汗))



◆今週(9/17(火)～)のお世話について

9月も中盤が過ぎ日に日に涼しさが増してきているように思います。この季節は植物にとっても過ごしやすく、負担の少ない季節。成長のため活動が活発になっている時期でもあります。晴天が続くようでしたら数日おきを目安に水やりを行いましょう。

さて、今週の小公園等の重点お世話ポイントですが、引き続きシバザクラ、スズラン辺りを中心に草取りを実施しましょう。

◆今週の復活劇<ドウダンツツジ>

先週、水枯れにより葉が茶色くパリパリになっていた小公園のドウダンツツジですが、その後の献身的な水やりにより青い(緑?)葉を出し始めました。

しっかりお世話すると植物も答えてくれるんですねえ〜♪



復活の兆しを見せたドウダンツツジ

◆今週の注目<人文の中庭>

今週の注目として、人文社会科学部の中庭を取り上げます。

中庭には曲線で掘り抜かれた池があり、ちょうどここは旧制弘前高校時代の本館中庭にあたるそうです。昭和6年に煙草の不始末により枯れ葉に燃え広がるといった**火事騒ぎ(!?)**があり、急遽、防火用水設置のための予算が計上され、池の設置に至ったそうです。なんと**88年前(戦前)から形を変えずに今もなお残っている**とはすごいですね。ついこの間、弘前大学創立70周年記念式典を開催したばかりですがそれより歴史があるようです。

さらにこの中庭には歴史探訪コースにも指定された、3つの記念碑もあります。最近、(完璧ではありませんが)枝払いと除草も実施しパワースポットの風情を醸し出しているの、これを機に一度、人文の中庭を訪れてみてはいかがでしょうか？



3つの記念碑(一番奥が昭和6年建立(一番古い))



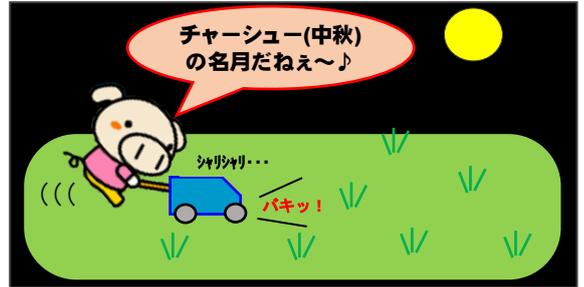
中庭の心池



中庭の池を紹介していた文献(文献自体に歴史を感じます…)

弘前市コミュニティFMアップルウェーブ(78.8MHz)
 令和元年9月21日(土)19:00~2時間の生放送中に
 人文の中庭について取り上げられるよ!

ブタ君とイヌ君(第5話)



あつ、今回は4コマだ…



◆今週(9/30(月)～)のお世話について

明日から10月ですよ。10月は神無月といって神様がいなくなり、逆に10月は神在月といって…こんなウンチクは美化に関係ないですね(笑)さて、これからは紅葉の時期でもあり文京町キャンパス内もモミジやドウダンツツジ等の紅葉観賞が可能となります。さて、今週の小公園等の重点お世話ポイントですが、引き続きシバザクラ、スズラン辺りを中心に草取りを実施しましょう。

◆今週のガチのインシデント

雑草が繁茂してきたので、文京町キャンパス内のとある場所を電動芝刈り機にて除草した際、異音が生じたため確認したところ以下の金属片が投棄されていました。この場所は、今まで月一回の頻度で除草してきた場所であり、石などの障害物はその都度取り除き、前回除草した際にはなかったもので最近投棄されたものと考えられます。

雑草の繁茂を放置すると、このようにゴミ等を捨てられるので皆さんも環境の美化に努めましょう。

あっ、ちなみに金属片に関して心当たりのある方、判明しましたので片付けてもらいましたよ♪じっちゃんの名にかけて!(笑)



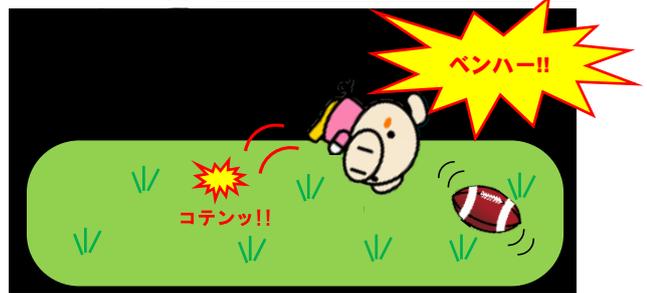
◆今週の見所

上記、インシデントがあったすぐ近くに学生さんがお世話している花壇があり、現在綺麗な花を咲かせています。なんていう花かな…? じい～(凝視)…って、ここにも『No More ポイ捨て!』の看板がっ!? 当然ですよ!



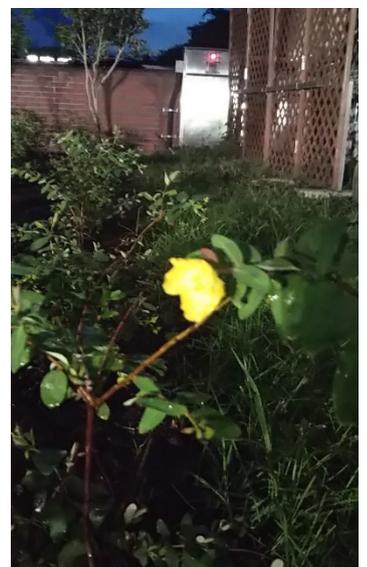
教育南門(合宿所前)の花壇

ブタ君とイヌ君(第6話)



◆今週の1枚

小公園のキンシバイですが、開花期(6~7月)をとくに過ぎても、なお一輪だけ頑張ってライトアップに照らされていました。わびさびの世界ですなあ…でも、この写真…撮影者の技量悪すぎるでしょ!(笑)



次回第8号(10/15発行)では、第3号(8/5発行)の『coming soon』の全貌が明らかになっ!? 多分(笑)

◆今週(10/15(火)～)のお世話について

全国的に猛威を振った台風19号も過ぎ去りましたね。幸い弘前は雨も風もそれほど強くなかった模様ですが、キャンパス内の葉っぱ・ゴミ等散乱している箇所はお掃除しましょう。**来週末は総合文化祭も開催されます**しね♪さて今週の小公園お世話ですが、雑草が繁茂しつつあるので**シバザクラ(特に真ん中付近)、スズラン辺りを中心に実施**しましょう。ちなみにみんなでわいわい言いながらのお世話も楽しいですが、草取りにも集中しましょうね♪まーでも、楽しくやるのも継続の秘訣ではありますが♪

◆今週の美味しいインシデント!?(秋の味覚編)

文京町キャンパス内のとある場所を電動芝刈り機にて除草した際、何かしら白い塊が!?!だあ～かあ～らあ～ゴミを捨てないでって言うてるで…しょ…あれっ?これって「キノコ!?!」ジメジメしているからなのか相当な数が…やはり、除草しないと保湿効果でキノコが自生しやすい環境になってしまうんですね。ちなみにこれは何という種類のキノコかしら?藤崎農場からの出荷だと安心できるのですが、皆さん見つけても**決して食べないように(笑)**

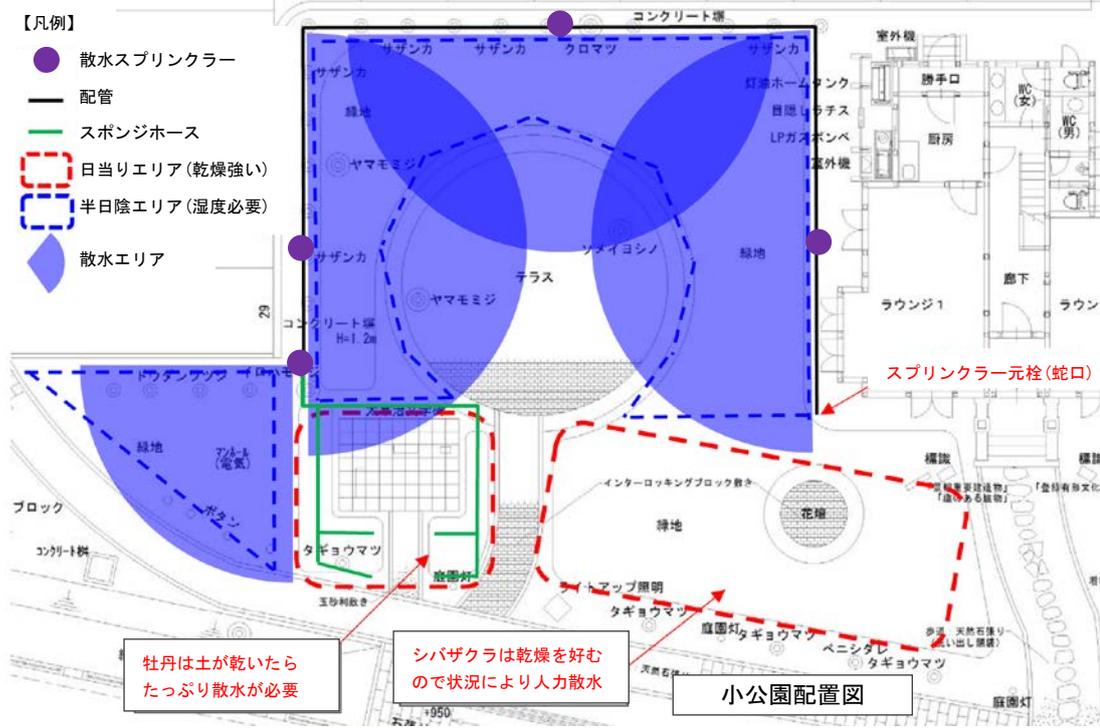


ブタ君とイヌ君(第7話)



◆今週の coming soon! (灌水装置)

第3号から煽ってきましたこのネタですが、遂に『coming soon』の全貌が明らかになっ!これで水やりが楽ちゃんに!? 10月中旬設置完了予定なので使用方法等詳細は後ほど～♪ (来週もこのネタで引っ張れるかな?笑)



散水スプリンクラー
 アグレッシブでありながら隅々まで水を行き届かせる繊細さを併せ持つクワイかつ!



スポンジホース
 風格あふれる高貴な牡丹は根元からじわじわと水が染み渡るスマート散水方式を採用♪

牡丹は土が乾いたらたっぷり散水が必要

シバザクラは乾燥を好むので状況により人力散水

小公園配置図

小公園灌水装置使用マニュアル

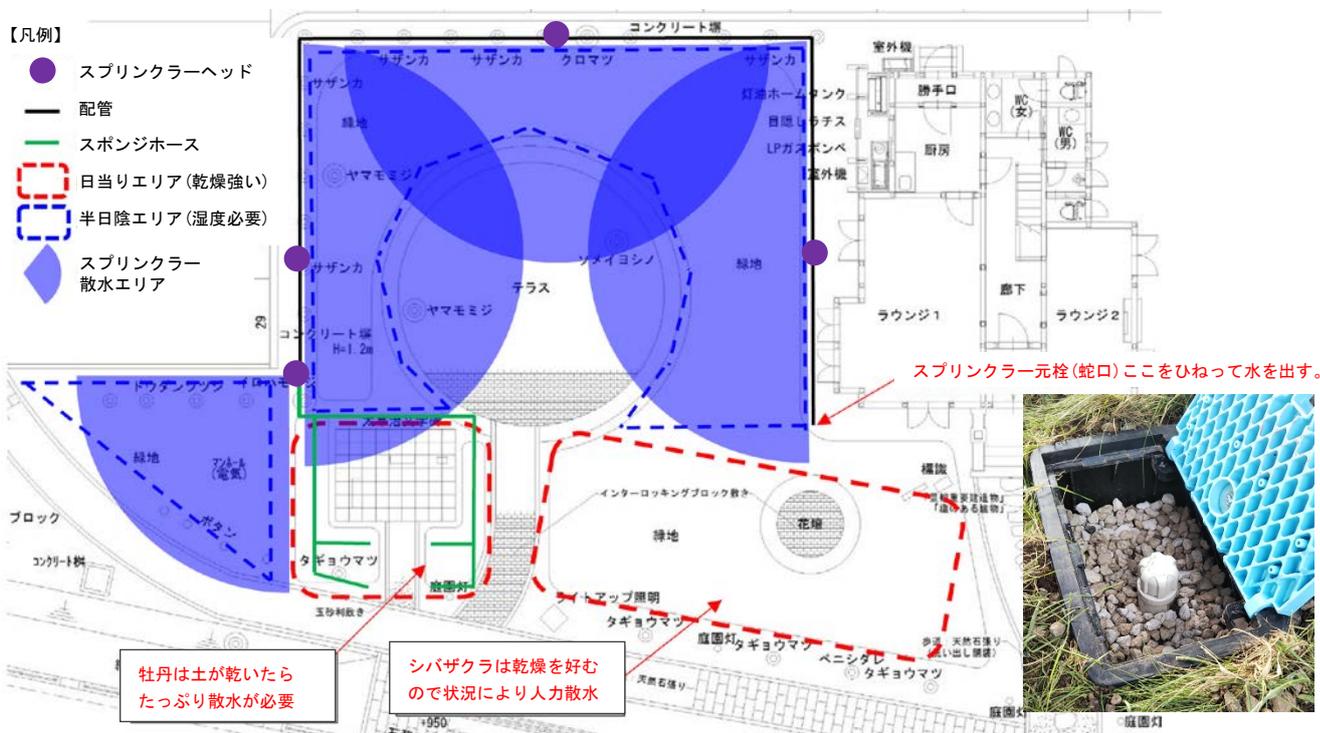
■使用方法

使用法は簡単！**スプリンクラー元栓の蓋を開け蛇口を3回程度ひねるだけ**。●のスプリンクラーヘッドが扇状に回転し下図の青エリアを散水するようにセットしてあります。なお、水量（水圧）が少ないとスプリンクラーは正常に回転しませんのでご注意ください。また、●の根元にはそれぞれ蛇口が付いているので散水エリアを調整することが可能です。（蛇口を閉めるとそのヘッドからは散水しません。）さらに—は牡丹エリア散水用のスポンジホースです。こちらはホースからじわじわ水が染み出ます。

■留意事項

- ・状況によりますが、夏であれば日中を避け朝か夕、春秋は1~2日置きの散水が好ましいようです。
- ・自動で散水してくれますが、**散水中であることを忘れて帰ってしまわないようにしましょう。**

■配置図

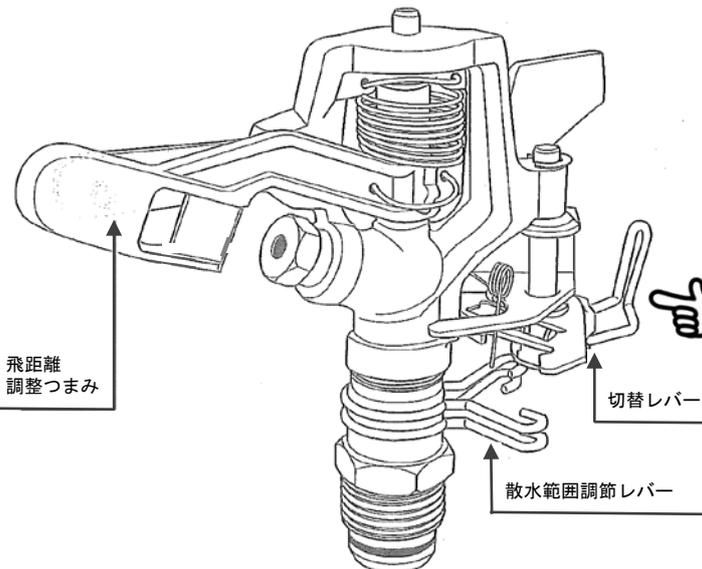


小公園配置図

■スプリンクラーヘッド詳細説明

基本的に触らなくていいけど一応解説しておきます。

このつまみ(ネジ)を締め込むと散水距離が短くなり、緩めると散水距離が長くなるのちゃ！自ら調整したいという強者は触っても良いが…上手いくかの？



これを触ると…なんと360度(全方位)散水しちゃう！触るな言うつついつい触りたくなっちゃう…



散水する扇の角度を調整するよ



◆今週(11/11(月)～)のお世話について

先週は岩木山と八甲田山で初冠雪を迎え、日に日に寒くなってきましたが皆様いかがお過ごしでしょうか？弘前も本日(11/11)の日没時間は16:25であり、終業時間前に辺りは暗闇に包まれます。よって、小公園等のお世話も朝か昼に限られますが、季節柄、雑草の勢いも衰えているので引き続き頑張りましょうね。

さて、今週も先週同様、**牡丹**、**シバザクラ**、**スズランエリア**を中心に**雑草取り**、**落ち葉拾い**、**小石拾い**等を実施しましょう。

◆今週の1枚

小公園敷地内には、弘大カフェ(旧制弘前高等学校外国人教師館)があり、美味しい珈琲を飲みながらの公園観賞(特に2階から)は格別であります。まだ、シバザクラも頑張っただけで咲いているので今がラストチャンスですよ～♪

でも、右の写真は落ち葉で埋もれていますね…(汗)



弘大カフェ2階より

◆今週のビックリドッキリメカ！

落ち葉も風流ですが、やっぱりせっかくなので咲いたシバザクラを綺麗に鑑賞したいですね。ですが、落ち葉拾いも相当大変なので、**強力な味方(メカ)**をご用意しました。近日公開予定！お楽しみに♪



◆今週の見所

通勤に外国人教師館の前を通られる方はご存じかと思いますが、**外国人教師館及び小公園は夜にライトアップ**しており、桜の大木を照らす照明設備については、今年5月に弘前ライオンズクラブ様から寄贈いただいたものです。この時期は16:30～21:00まで点灯しているので楽しんでいってください～…あっ、となると**小公園のお世話も21時まで可能ですね！(笑)**



小公園と外国人教師館(弘大カフェ) SUMMER DAY version



小公園と外国人教師館(弘大カフェ) AUTUMN NIGHT version



弘大カフェへは、**県道に面した特徴的な看板が目印だよ！**



◆今週の見安箱(今週だけじゃないですよ)

文京町団地内の環境美化について、気になることや、こうした方がいいなというご意見があれば、以下までお寄せくださいね～。好環境作りに皆で頑張りましょう～♪ (*≧◇≦)ノシ〜 ●Σ(@△@*)

連絡先: jm3086@hirosaki-u.ac.jp

植物が枯れそうとかインシデント(?)情報もお教えます～。



ブタ君とイヌ君(第9話)

落ち葉の季節ちゃのう。片付けが大変ちゃ。

良い方法があるよ！たき火で焼き芋にしたら片付けも済んでウマイ～♪

ファイアー…って、ワァー！

ごおー！

そーいや先週、防災訓練やったばっかだった…

枯葉の季節は火気に気をつけるんちゃっ！てか、そもそも構内でたき火してはイカン！

ブシューツ！

モグモグ…

◆今週(11/25(月)～)のお世話について

今週から寒さも厳しくなり、最低気温はマイナスの時期に突入します。皆様、冬支度は万全ですか？弘前では愚問ですね(笑)
 さて、今週の小公園等のお世話ですが、**小公園全体的に落ち葉撤去及び多年草付近の雑草除去を可能な範囲で実施**しましょう。ここで役に立つのが前回のビックリドッキリメカ！巧みな手書きのシルエット(笑)で、皆さんもうお分かりだと思いますが答えは「ブローア」でした。施設環境部へ連絡いただければお貸ししますので遠慮無く～。ってか、**積極的に活用**してね。<(_ _)>

◆今週の巧みの技！

第4号の豆知識で紹介した「ヒメシャガ」ですが、「**準絶滅危惧種**」という割には、小公園でたくましく育っております。ただ・・・お世話する際、気になっていたのが、「**本体なのか雑草なのか見分けが付かない(笑)**」というもの。今回、実際にお世話された方から情報提供をいただきました。**ヒメシャガは、葉が細く、薄く、全体的に柔らかめで先が垂れているのが特徴**です！
 さあ、これでピクピクしながらの除草とおさらばです！安心してヒメシャガエリアへ繰り出そう～♪「**レッツビギン!**」



小公園のヒメシャガ(絶賛鬱蒼中♪)



ヒメシャガの葉(拡大)

◆今週の「働き方改革」

先ほどの「ブローア」ですが、特にこの季節の掃除には欠かせないアイテムであり、有効活用することで、昨今のトレンドである「**働き方改革**」に大いに寄与するものです。その他の取組みめランキング形式でまとめましたので紹介しますう～。



「ブローア」使用による小公園牡丹付近のビフォア・アフター 以前は**30分以上**かかっていた掃除の時間が**約3分**へと劇的改善！



「ブローア」を使えば駐輪場の落ち葉もこのとおり♪
 落ち葉は濡れると滑って**転倒の危険もあるため要除去**ですね。

ブタ君とイヌ君(第10話)

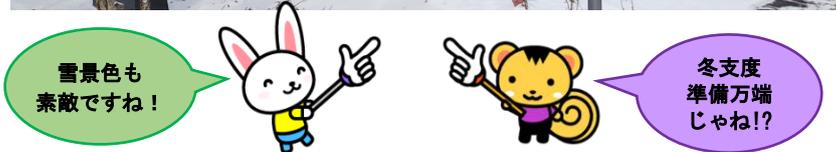


順位	項目	効果	経済効果(ざっくり)
4	ペグ	手動水やり時の多年草保護	25,000(円/シーズン)
3	ブローア	落ち葉掃除等の省力化	72,000(円/シーズン)
2	灌水装置	水やりの自動化	300,000(円/シーズン)
1	構内美化	憩いと安らぎ空間による教育・研究効果の促進	ブライスレス!



◆今週(12/9(月)～)のお世話(?)について

今年も残すところあと3週間となりました。皆様、年越しの準備は万全でしょうか? やり残したことはありませんか、やり残したことは来年にやるだけ(笑)ですが、すっきりした気持ちで新年を迎えたいですね。先週は弘前市内も雪が降り積もって一面真っ白になりました。そう、小公園も真っ白に…!? って、さすがに雪が積もると草取りなどのお世話は無理ですね。今週は無理のない範囲で、**ゴミ等が散乱しているようであれば、簡単なお掃除を行っていただければと思います。** <(_)>



ウサギとリスでこの立ち位置…「紙兔〇ベ」みたいですね

◆今週の冬支度

湿気が多い雪が樹木に積もると、その重みで枝が折れたり曲がったりするので、縄や木材などにより**冬囲い**をすることで**樹木を守ります**。雪国って維持管理にコストがかかりますね～。文京町キャンパス内でもいろいろ実施しているので一部を紹介します。

ちなみに都内の公園には見た目重視の「**雪吊りもどき**」なるものがあるそうです。実際の効果のほどは推して知るべし(笑)



「小丸太囲い」

3本以上の小丸太を使用し円錐状に配して固定する、最も一般的な仕様。面白みは…特段ない(笑)



「板屋根」

すのこ板状の面材を切妻屋根状に配し、板の剛性で雪圧にひたすら耐える仕様。雪国の厳しさを伝えるに十分な形状。



「柵囲い」

「板屋根」の変則版。ツツジなどの低木用である。こちらも板の剛性に支配される。



「枝吊り」

幹刈に丸太を立て、柱の頂部から吊り縄により保護すべき枝を縛って折損を防ぐ。見た目に美しく職人の技が光る。



「縄巻き」

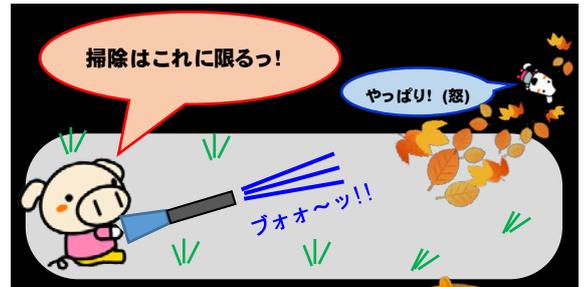
枝が細く柔軟な低木に適した簡便な方法。ただし、罪人がしょっ引かれているようにも見え滑稽ではある(笑)



「家?(笑)」

小公園のシンボルでもある太宰治記念碑・像を雪から守りつつ鑑賞にも堪えるという優れたもの!まさに記念碑のおうち♪

ブタ君とイヌ君(第11話)



◆今週(12/23(月)～)のお世話(?)について

昨日は冬至だったので、本日以降は徐々に日が長くなるターンに入ります。なのに、年明け以降ますます寒くなるのは何故～？
 小公園内も先週紹介した冬囲い設置のほか、ガサゴソと作業が入っていますが、美化通信第9号で少し触れた「今週のプチ coming soon!」の追加植栽等を実施し「**小公園 2019 スペック**」の完成に向け最終整備を行っております。春の開花が待ち遠しいですね。さて、今年最後の小公園等のお世話ですが、先週同様無理のない範囲で、**ゴミ等が散乱しているようであれば、簡単なお掃除を行っていただければと思います。**

これから、ますます寒さが厳しくなりますがお風邪など召さぬよう皆様良い新年をお迎えくださいませ。<(_ _)>

◆今週の冬仕様

12月も下旬に差し掛かり、あの環境に強かったヒメシャガの様子がどうもおかしい…あれ？枯れてない？でも、ご安心ください、そもそも**ヒメシャガは冬に地上部が枯れる植物**であり、いわゆる「冬仕様」です。逆に**シャガは常緑多年草**であり、冬の枯れる枯れないが双方見分け方のポイントです。同じアヤメ科・アヤメ属なのに不思議ですね。そのほか、牡丹やアジサイも冬は落葉し枯れたように見えます。侘び寂びの世界ですね(笑)



牡丹冬仕様

◆今週のプロジェクトS PROJECT'S 小公園を作った者たち

少年少女が待ちに待った新企画、施設環境部において膨大に所蔵するライブラリーから毎号小出しかつ気分次第(笑)で提供する「**プロジェクトS～小公園を作った者たち～**」が始まりました。もちろんSは「小公園」の略ですね。えっ!? 冬が到来し、**植栽ネタが無くなったから始めたってっ!?**……**ノーコメントでっ!(汗)**



(平成16年)
 外国人教師館が移築された直後です。閑散とし広々としています。

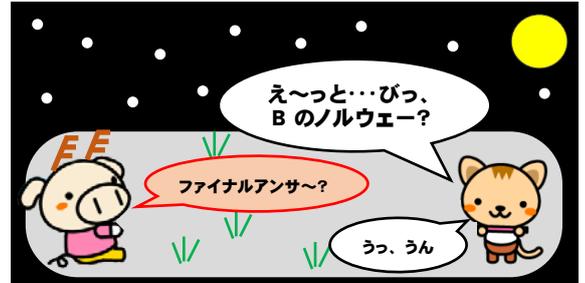
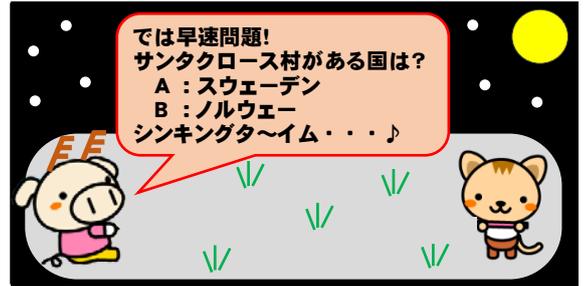


(平成30年)
 小公園整備する前の年です。木々が鬱蒼としています。



(令和元年)
 小公園整備(スロープ設置)後です。景観・機能的に優れずっきりしました。

ブタ君とイヌ君(第12話)



意地悪しないで
 ちゃんとあげなさい!

◆今週(1/20(月)～)のウンチクについて

年末年始の9連休はゆっくり休めましたか? 新年を迎え、今回から皆さんお待ちかね(?)の美化通信が始まりますよ～。弘前市は豪雪地帯であり、冬期は雪に閉ざされる(ネタ不足)ので、**記事内容は過度に期待しないでね(笑)**ちなみに、青森市は札幌市を抑えて年間降雪量が世界一の豪雪都市ですってっ! すごいですね!

さて、昨日は、令和最初で最後のセンター試験でしたが無事終わりました。受験生・スタッフの皆さんお疲れ様でした。合格したらキャンパスが綺麗な弘前大学に是非来てくださいね～♪

また、**本日は1年で最も寒さが厳しいといわれる「大寒」**ですよ。大寒の日に生まれた卵を食べると健康になりやすいという話ですが、○ニバースの卵特売日は水曜ですね! 残念(笑)

◆今週のライトアップ

この季節の小公園ライトアップは16:30～21:00まで行っていますが、現在冬仕様になっております。ピンクのライトアップにより**冬期においても桜が満開の様相を呈しております**。今は雪が少ないですが、枝に雪が積もると、より映えること間違いなし!



小公園と外国人教師館(弘大カフェ) WINTER NIGHT version



桜色に染まったソメイヨシノ



艶めかしい色だね(笑)

スロープ上の雪に足跡があったので通行した強者がおられるようです(笑)



ブタ君とイヌ君(第13話)



◆今週の安全対策

小公園スロープですが、冬期間の転倒事故等防止に備え利用休止としました。作業を実施した翌日に降雪があり以下の状況になりました。某映画では**レインボーブリッジ**を封鎖するのに難儀したようですが、本スロープは一瞬で封鎖しましたよ(笑)



小公園スロープ封鎖状況

◆今週(2/3(月)～)のウンチクについて

今週から2月に入りますよ。今月は立春でもありますが大抵まだ寒さは緩みませんね。お風邪など召さぬようご自愛ください。

また、本日は節分ですよ。今夜は豆まきをして年の数だけ豆を食すれば、体が丈夫になり風邪を引かないとか～。

さらに、今年なんと4年に一度の閏年 YEAR であり、例年に比べ1日多いので得した気分ですね♪…えっ、仕事が増えるから嫌だってっ!?(笑)そー言わず、今週も頑張りましょう～♪

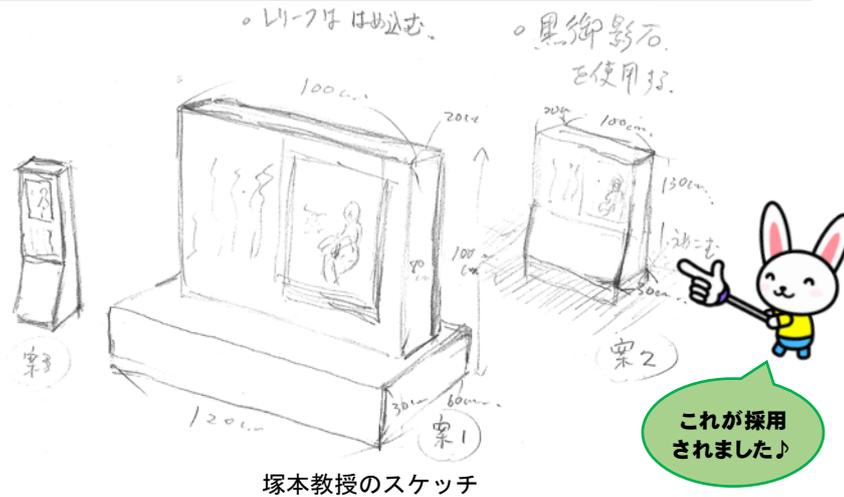
◆今週の PROJECT S PROJECTS

小公園を作った者たち

田口トモヲ風…(笑)

平成29年7月、弘前大学創立70周年に先駆け記念小公園整備専門委員会が立ち上がった。本学前身の旧制弘前高校の卒業生である太宰治の記念碑・像の制作に、学内中の注目が集まった。制作に取りかかったのは教育学部の塚本教授。黒御影石に太宰のレリーフを埋め込む大事業は学内でも例がなかった。「まなびの家」での写真をモチーフにレリーフ制作に取りかかる塚本教授。山田教授による数ある太宰の詩の中からの碑文セレクトは困難を極め、さらに講師の仁平氏が説明石板の執筆を行った。絶対不可能とささやかれた世紀の制作をやり遂げたのは、大学を想う男たちの執念であった…

これは記念碑・像の制作に熱意を注いだ挑戦者の物語である。



塚本教授のスケッチ



【レリーフのモデル】
 藤田家における旧制弘前高校在学中の津島修治
 (「太宰治まなびの家」所蔵)



この石膏像をベースにブロンズ像を制作



大きく張り出した左手
 (この秘密は次回明らかに)

ブタ君とイヌ君(第14話)



◆今週の安全対策

キャンパス美化及び安全対策の取組は飽くなき探求精神により敷地を越え、通学者や地域の皆様の安全にも配慮しますよ～♪
今年度は東側歩道の機械除雪を行うこととしております。今まで、踏み固められ凍って凸凹していた歩道について、歩行しやすく、また流雪溝への投雪作業も軽減されます。ちなみに、弘前市道は、今年度は「雪対策元年」と位置付け通学路を中心に除雪に力を入れています。幸い今年度は雪が少なめですが♪



東側歩道除雪状況



◆今週(2/17(月)～)のウンチクについて

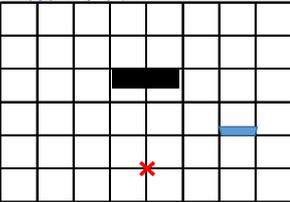
先週はドカッと雪が降ったかと思ったら、そのあとは急に暖かくなり変な天気ですね。例年になく寒暖が激しいですが、先週金曜(バレンタイン)に貰ったり、渡し損なったりしたチョコレートのカカオポリフェノールを摂取して健康になりましょうね(笑) ちなみに2月17日は、昭和53年に北海道幌加内町母子里で非公式ながら日本最低気温-41.2℃を記録した日なんだとか。寒っ!! 春はもう少し先ですが、今週も頑張りましょう。

◆今週のプロジェクトS PROJECTS

小公園を作った者たち

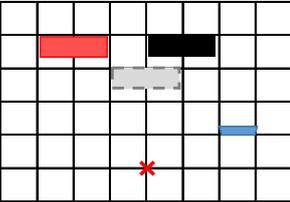
前回に引き続き、記念碑・像の配置計画について紹介します。いくつかの配置案を検討のうえ、現地にて記念碑の原寸大模型を設置・確認しユニバーサルデザインに配慮しました。

1. 現状配置図



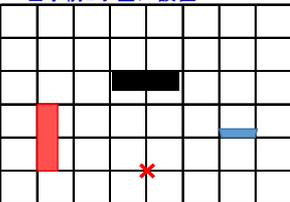
※碑が敷地中央に位置しており、そもそも観る人と文学碑が近すぎる感じがする。

2. 40cm(敷板1マス分)右後ろに移動し、ブロンズ像を左横に設置



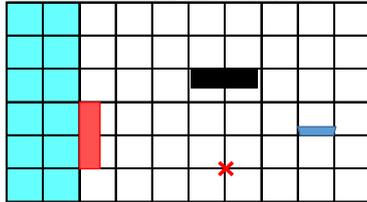
※文学碑の移設を伴うが、観る人と2つの碑のバランスはよさそう。

3. 移動せずにブロンズ像を左手前L字型に設置



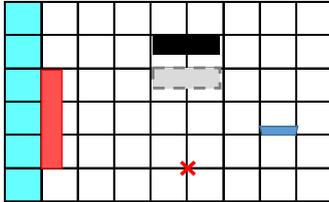
※2つの碑が設置されると、平面の配置バランスが偏り、観る人との距離感も狭苦しい。

4. 左側に敷地を2列増設した上でブロンズ像を左手前に設置



※左側敷地面の増設(文学碑との関係から2列)までしたものの、全体のバランスはあまりよくない。

5. 左側に敷地を1列増設し、文学碑も移動

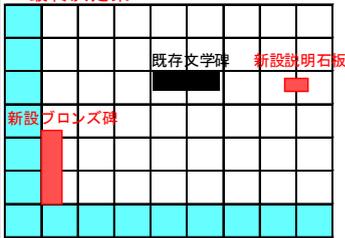


※説明文をブロンズ像左に記すなら、碑の幅を広げる必要がある。この場合、文学碑を移設し敷地増設を行う必要がある。



凡例	
□	敷板40×40
■	増設敷板
■	文学碑
■	説明プレート
×	見る人
■	ブロンズ碑

6. 最終決定案

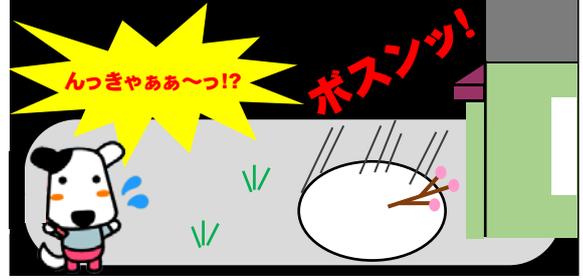


◆今週の春を先取り♪(サクラ剪定枝の配付)

2月下旬に文京町団地にて保安上の観点から道路沿いを中心に桜の枝を剪定します。剪定枝のうち200本程度を学内用に無料配付する予定です。詳細は3月上旬に施設環境部からメールにて連絡します。花瓶に挿し開花させて愛でるもよし、流木アートのように室内にディスプレイするもよし、楽しみ方は人それぞれっ!ただし、あくまで剪定の副産物なので品質を保障するものではありません、あしからず~(笑)



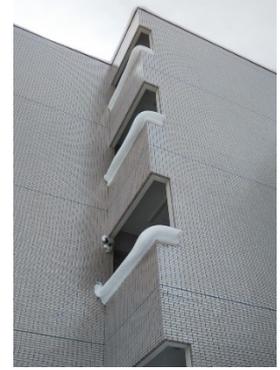
ブタ君とイヌ君(第15話)



現地確認の様子(H31年3月)

◆今週の安全対策

たくさん降った雪により、構内でもあちこちに雪庇ができております。建物の傍を通行する際は上方にも気を配りましょう。雪庇は特に建物の風下側に発生しやすいので要注意です。気を付けてね!



構内にできた雪庇

◆今週(3/2(月)～)のウンチクについて

今週から3月に入りましたね。3月は別名、弥生と呼び、由来は、草木がいよいよ生い茂る月「**木草弥や生ひ月(きくさいやおひづき)**」が詰まって「**やよひ**」となったという説が有力らしいです。草木がいよいよ生い茂る…ふふふ、さあて、そろそろ再開しますか、例のやつを(笑) むしりっ、むしりっ♪

また、明日(3/3)は桃の節句、ひな祭りですよ♪ちらし寿司や白酒、ハマグリなど食して祝いましょう～♪

◆今週のプロジェクトS PROJECTS

小公園を作った者たち

そーいや、前々回の太宰治レリーフの張り出した左手の秘密が解決していませんでした。答えは…「**学園だより**」第197号でも紹介されていましたが、**ここを訪れた多くの方々に、レリーフを触っていただき、太宰と触れ合っていたくことを狙いとしたものです。**ブロンズを触ることによって磨かれ、地金の色が光り出してくるのだそう。制作者の塚本教授によると、このレリーフは現在未完らしく、光り輝いて初めてこの作品は完成することです。なんかステキですね♪



◆今週の安全対策

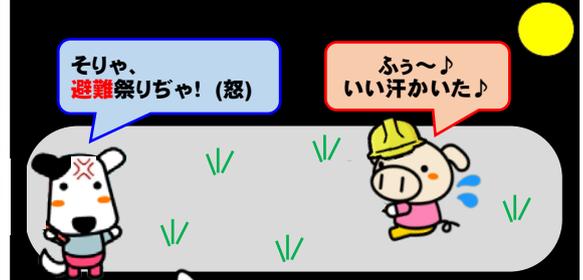
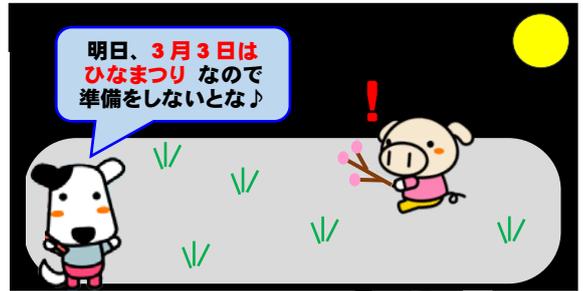
2月の中旬に大雪が降ったことは記憶に新しいですが、文京町団地周辺歩道が積雪のため通行が危険な状態でした。**弘前市の「雪対策元年」対策により、依頼したら速やかに除排雪いただきました。**どうもありがとうございました♪以下はビフォー・アフターで、左が2/14(金)、右が2/17(月)です。



文京町北側市道(弘前銘醸株式会社との間)

文京町北側市道(教育学部の角)

ブタ君とイヌ君(第16話)



◆今週のお焚き上げ?

記念碑・像の原寸大模型について、当面、部内でディスプレイしていましたが、室内が手狭になってきたこともあり、スペース有効活用の観点からこの度、**デジタル画像保存のうえ処分**することになりました。ナムー。

◆今週(3/16(月)～)のウンチクについて

令和元年度も残すところあと2週間となりました。皆様、新年度を迎える準備はいかがでしょう。巷では大変な流行病が猛威を振るっていますが、体調管理に気をつけましょうね。

ウンチクねえ～・・・強いてあげれば、**美女撫子(ビジョナデシコ)**が**3月16日の花**なんですって！この花は、ピレネー山脈からカルパティア山脈に至る南ヨーロッパ、及びバルカン半島が原産の一年草です。本来は多年草ですが、暑さに弱いので一般には秋まき一年草として扱われます。ナデシコの仲間の中でも特に花が美しいことと、丈夫で育苗が簡単なことから、よく栽培されています。でも、開花期は5月なのに3月の花って、不思議ですね。



ビジョナデシコ

◆今週の美化強化について

今シーズンは記録的に雪が少なかったですね。とはいえ、まだ3月なので油断はできませんが・・・さて、大学構内を歩き回って見たのですが、雪が少なくても雪国恒例の**雪解けゴミは健在**のようです(笑)「**割れ窓理論**」同様、ゴミ等を放置しておくとなる環境の悪化に繋がりがかねません。見かけたら積極的に取り除き、**綺麗なキャンパスで新年度・新入生を迎えましょう。**



ゴミのほか、枯れ枝、葉っぱも出てくるよお～。



◆今週の結果発表～♪ (浜ちゃん?)

3月2日(月)から、文京町団地構内の桜の剪定枝を配付しましたが、数日で完売御礼(無料配付だけど(笑))となりました♪ご自宅の暖かい環境下だとすぐ咲いたのではないのでしょうか？**超有名な弘前公園の桜は、類まれなる剪定技術により、ひとつの花芽から咲く花の数がほかより多い**とのこと。なので、花びらがモコモコして見応えがあるそうです。本学の桜はいかがだったでしょうか？また、最近、**農学生命科学部の荒川先生が桜(ソメイヨシノ)の花がピンク色に色づく仕組みを解明**されました。室内だとどうしても白くなる傾向にあるようです。
プレス発表 (https://www.hirosaki-u.ac.jp/wordpress2014/wp-content/uploads/2019/12/20200106_press.pdf)



配付状況

拡大

キャラが僕だからすぐ売れたよ♪無料配付だけ...(笑)



こんな風に咲けばいいな?

桜の剪定枝です♪
 ご自由に持ち帰りください



開花前(某宅)



開花(某宅)

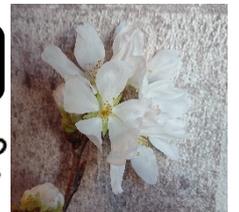
この花芽の花の数は3つでした♪



本当ダ！花ガ白イアルヨ♪



つぼみ



開花(拡大)

ブタ君とイヌ君(第17話)



◆今週(3/30(月)～)のウンチクについて

令和元年度も残すところあと2日となり、明後日からは新年度ですね。こんな時期ではありますが、美化通信今年度最終号発行しますね。異動される方、されない方、新採用の方…いろいろありますが、弘前大学の綺麗なキャンパスが皆様のよき故郷であり続けますよう…引き続き美化に邁進しますよお～!!(笑)

さて、本日のウンチクですが…1867年にアメリカがロシアからアラスカを購入したのが3月30日なんですって!当時720万ドルで日本国土の4倍もある土地を購入したそうです。スケールが大き過ぎてイメージが湧かないですね。分かりやすくいうと、アラスカの面積は文京町団地の1270万倍です!!
スママセン、余計分からないですね(笑)



◆今週のスッキリ(しすぎ?(汗))について

本部前花壇のシダレザクラですが、自由奔放に伸び放題で、立ち枝や逆さ枝の発生、地面に枝がくっつくなどカオスな状況になっていたため2月下旬に剪定し形状を整えました♪このことにより、美観向上、害虫予防、下部のシバザクラへの日当たり(開花に必要)に寄与します♪でも、若干スッキリしすぎたのと、左右



のバランスもビミョーに…!?でも、でも、でも、「失敗は成功の母」ともいいますしい～(汗)皆様、寛容な目でご覧くださいね♪



上段は夏の繁茂、下段は冬の剪定後です。スッキリ…しすぎ?(笑)



◆今週の開花(直前)情報について

最近暖かくなってきたので、小公園の牡丹が開花しそうです。冬期間は枯れ枝(棒きれ)のように見えていたので心配でしたが、花芽がたくさんついており楽しみです。日ごと暖かくなり他の多年草の開花も期待されますので、また掲載いたします。皆様の方でも開花ベストショット写真がありましたら情報お寄せくださいませ。



記念碑をバックニ格好イアルヨ♪

7コマ漫画遂に完成!?



ブタ君とイヌ君(第18話)

